

平成30年度
総社市市民提案型事業
中間報告会

平成30年10月17日
吉備路のまちを元気にする会

事業名及び事業目的

【事業名】

総社を巡るサイクリングルートでのPR事業

【事業目的】

平成28年度より、当会が当団体の事務局となり、関係機関と連携し地域活性化に資する取り組みを協議し、実施。今年度事業の目的としては、歴史や自転車等に関心をもち、「だれもが学びたくなる総社」を目指すために、安全・快適にサイクリングができ、かつ親子等の絆を育んでいただくのが目的である。

【事業概要】

環境意識や健康志向に関心のある市内外の皆様に対して、サイクリングによる地域活性化を目指す。

事業の内容

①誘導看板の設置

誘導看板設置によってルート誘導がスムーズになり、体験しやすくなる。

②PR動画の作成(ドローン動画等)

最も伝えやすい手段である動画で情報拡散し、注意興味欲求を訴求できる。

③パンフレットの作成

どなたでもわかりやすい可視性、可読性により注意興味欲求を訴求できる。

④サイクリング体験会の実施

意外と知らない自転車の正しい乗り方等を講師に指導していただき、景観が良く、歴史のある総社の町並みを気持ちよく楽しむこと(感動)ができる。

吉備路のまちを元気にする会

【当会の位置づけ】

平成28年度より、総社吉備路商工会が事務局となり、関係機関と連携して地域活性化に資する取り組みを協議する会である。

【構成員】

商工会役員、商工会青年部、外部専門家、総社市企業誘致商工振興課、総社市観光協会、JA岡山西山手直売所、(有)アグリ元気岡山の責任者等

会議のスケジュール

項目\月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
吉備路のまちを元気にする会	【第1回】 11名参加 3日 18:00～	【第2回】 11名参加 28日 18:00～				【第3回予定】	次年度計画書作成

会議で検討した内容

【平成30年7月3日 第1回】

主に、下記3項目を検討した。

①新しいサイクリングルートのご検討

→古墳を巡る半日コースと1日コースに決定。

②看板の設置場所

→半日コースの発着点となる「吉備路もてなしの館」と「鳶尾塚古墳」に設置。

③サイクリング体験会の実施内容

→半日コースと1日コース各1回づつ、体験会を実施する。

【平成30年8月28日 第2回】

主に、下記1項目を検討した。

①看板・パンフレットデザインの検討

→今後利用する方々が見やすい配色、ルートの説明・ナビゲーション機能及び古墳の説明等を盛り込んだデザインに決定。

【その他打ち合わせ】

①外部専門家とルートの設定、体験会の運営及びドローンでの撮影ポイント等の打ち合わせを実施した。

①誘導看板の設置

【実施内容】

今年度作成したマップの発着地である「吉備路もてなしの館」に目印となる看板を設置し、現状看板がない「鳶尾塚古墳」に誘導看板を設置。

「吉備路もてなしの館」 設置看板



「鳶尾塚古墳」 設置看板



②PR動画の作成(ドローン動画等)

【実施予定内容】

2回実施するサイクリング体験会の様子をドローンで撮影し、PR動画を作成する予定であり、現在編集中である。

導入したドローン Phantom 4 Pro Plus V2.0



③パンフレットの作成

【実施内容】

半日コースと1日コースを設定し、両面A4カラーのパンフレットを2,000枚作成した。今後、ルート上にある関係団体等に配布を行う。

「半日コース(表面)」 パンフレット



「1日コース(裏面)」 パンフレット



④サイクリング体験会の実施

【実施内容】

9月15日(土)と10月13(土)に体験会を実施し、コーディネータによる自転車の正しい乗り方等の指導やルート上の古墳の説明をして、サイクリングと総社市の魅力をPRした。

1回目のサイクリング体験会 様子



現時点での成果・課題

【成果】

- ・誘導看板の設置に伴う新たなサイクリングルートを提供より、観光客等に古墳巡りを含めた総社市の魅力を発信できた。
- ・サイクリング体験会の実施により、体験会参加者の皆さまにサイクリングと総社市の魅力を発信できた。
- ・参加者の声として、「サイクリングだけでなく、コーディネーターによる古墳の説明もあり、充実した内容であった」等の声をいただいた。

【課題】

- ・HP、PR動画及びパンフレットによる広報活動の強化によるサイクリング体験会等の参加者(特に親子)の集客を図ること。

ご清聴ありがとうございました。